

三菱電機展示(ホスピタリティ)ルーム

2023年 11月23日(祝木) 11月24日(金) 11月25日(土) 神戸ファッションマート 9階 EX3-A

セミナー・展示会のご案内

セミナープログラム

11月23日(祝木)	
<p>14:00 ▶ 15:00</p> <p>HPKIの最新動向</p> <p>日本医師会電子認証センター システム開発研究部門長 矢野 一博</p>	<p>16:00 ▶ 17:00</p> <p>電子処方箋の最新動向(仮題)</p> <p>日本薬剤師会 中央薬事情報センター 医薬情報管理部 部長 河野 行満</p>
11月24日(金)	
<p>10:00 ▶ 11:00</p> <p>JAHISにおける医療情報化に対する取り組みと最新動向</p> <p>保健医療福祉情報システム工業会(JAHIS) 事業企画推進室 室長 小林 俊夫</p>	<p>14:00 ▶ 16:00</p> <p>電子処方箋の普及推進に関する公開討論会</p> <p>◎ 座長 一般財団法人医療情報システム開発センター 理事長 山本 隆一</p> <p>パネリストによる最新状況報告</p> <ol style="list-style-type: none"> 厚生労働省 医薬局 総務課 電子処方箋サービス推進室 電子処方箋対応指導官 金子 聖治 社会医療法人きつこう会 多根総合病院 経営改善担当 院長補佐 直江 幸範 公益社団法人日本薬剤師会 常務理事 原口 亨 一般社団法人保健医療福祉情報システム工業会 事業企画推進室 副室長 新垣 淑仁 <p>パネルディスカッション</p> <p>上記パネリストによるパネルディスカッション</p> <p>電子処方箋について行政、医療、薬業、技術の立場からパネリストによる講演をいただいた後、パネルディスカッションを行います。</p>
11月25日(土)	
<p>10:00 ▶ 11:00</p> <p>医療機器におけるサイバーセキュリティ対策と最新動向</p> <p>日本光電工業(株) 技術戦略本部/ 一般社団法人電子情報技術産業協会 ヘルスケアインダストリー部会 医療用ソフトウェア専門委員会 委員長 松元 恒一郎</p>	

■セミナープログラムは主催者側の事情により、変更または中止になる場合がありますのでご了承ください。

テーマ: **電子文書交換・地域医療連携・セキュリティ**

期間: 2023年 **11月23日(祝木)**、**24日(金)**、**25日(土)**

会場: 神戸ファッションマート 9階 EX3-A

セミナー: 各セミナー 会場定員約30名

展示: 11月23日(祝木) 12:15~17:30

11月24日(金) 9:15~17:30

11月25日(土) 9:15~13:00

■三菱電機展示(ホスピタリティ)ルームは第43回医療情報学連合大会の共催となりますので、医療情報学連合大会の事前登録、もしくは当日登録(有料)が必要となります。詳細は医療情報学連合大会のWebページをご覧ください。

第43回 医療情報学連合大会

■お問い合わせ先 三菱電機株式会社 三菱電機展示(ホスピタリティ)ルーム事務局
受付期間 10月1日~11月23日 電子メール mitsubishi-room@me-sys-design.com

交通アクセス

三宮から電車で20分 大阪から電車で30分

◎新幹線(新神戸駅)の場合

新神戸から神戸市営地下鉄三宮駅 約1分→神戸市営地下鉄三宮駅からJR三ノ宮駅 約3分

◎JRの場合

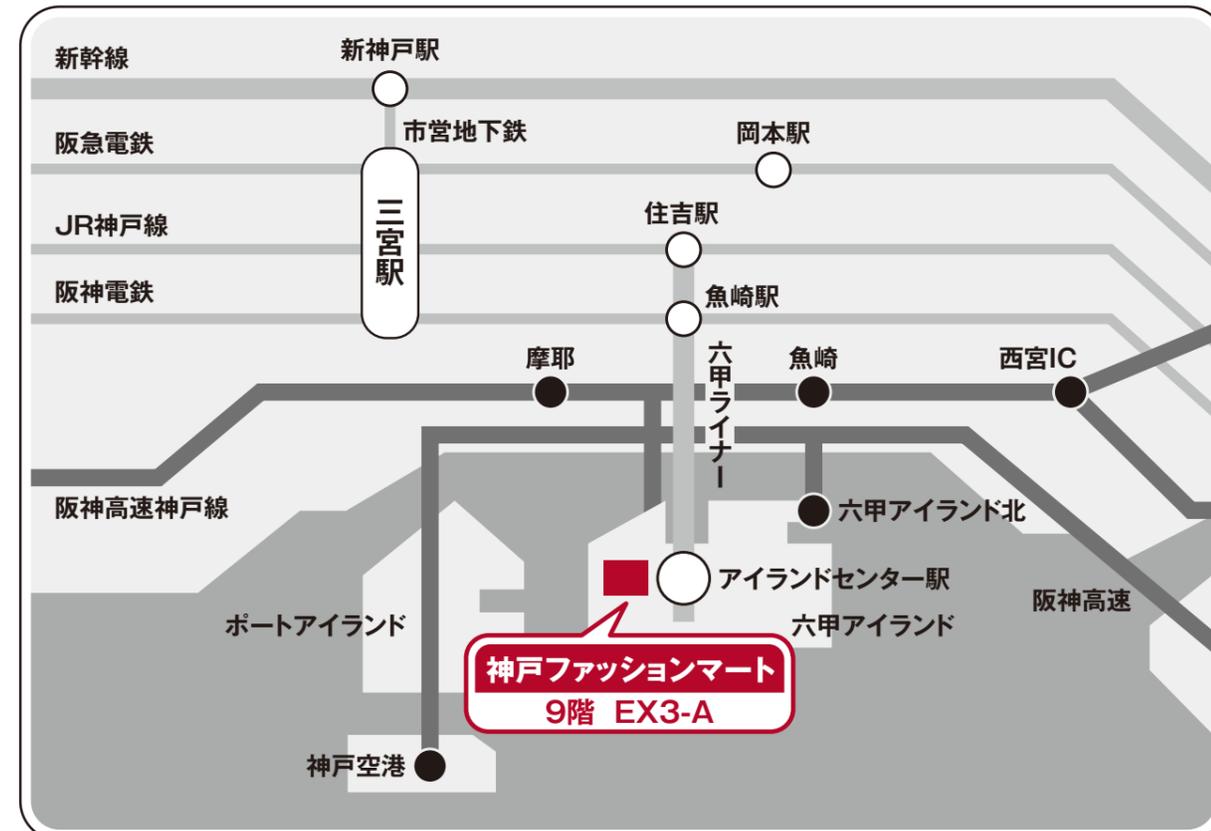
三ノ宮駅から住吉駅 約7分→六甲ライナー乗り換え→住吉駅からアイランドセンター駅 約8分

◎阪神電車の場合

神戸三宮駅から阪神魚崎駅 特急約8分→六甲ライナー乗り換え→阪神魚崎駅からアイランドセンター駅 約6分

【詳細案内】神戸ファッションマート・交通アクセス <https://www.kfm.or.jp/access/>

神戸ファッションマート 9階 EX3-A 〒658-0032 神戸市東灘区向洋町中6-9





セミナーのご案内

Seminar

●11月23日(木) 14:00～15:00

HPKIの最新動向

日本医師会電子認証センター システム開発研究部門長 **矢野 一博**

令和5年1月から電子処方箋の本格運用が開始され、併せて電子署名が必須とされた。処方箋は「法令で医師等の国家資格を有するものに作成が求められている文書」に該当することから、「医療情報システムの安全管理のガイドライン」に基づき、「その資格確認が電子的に検証できること」が必須となる。これは、HPKI電子署名に限るものではないが、実質、現時点においてはHPKI電子署名となる。このことから、HPKIは医師、薬剤師に急速に普及が始まっている。HPKIの一つである医師資格証は、1年前の約2.5万枚から、現在、5万枚を超える数となっている。また、HPKIの提供方法も従来のカードだけでなく、日本医師会、日本薬剤師会、MEDISの3局のHPKI認証局で提供を開始したクラウドタイプの「HPKIセカンド電子証明書」を加え、カードレスのリモート署名を実現するなど、使い勝手の向上も図っている。一方、国は医療DXを強力に推進し、マイナ保険証に見られるように、マイナンバーカードの普及を進めている。これらの情勢も踏まえ、HPKIや医師資格証の最新動向、マイナンバーカードとの関係など、今後の見通しについて解説する。

●11月23日(木) 16:00～17:00

電子処方箋の最新動向(仮題)

日本薬剤師会 中央薬事情報センター 医薬情報管理部 部長 **河野 行満**

2023年1月に電子処方箋の運用が開始され、約10ヶ月が経過した。本講演では、これまでの経緯と日本薬剤師会の取り組み、現時点の課題等に加え、例えば医療DXとの連携等、今後の検討が必要とされている課題等を含め、最新動向を概説したい。

●11月24日(金) 10:00～11:00

JAHISにおける医療情報化に対する取り組みと最新動向

一般社団法人 保健医療福祉情報システム工業会(JAHIS) 事業企画推進室 室長 **小林 俊夫**

厚生労働省をはじめとする行政によるデータヘルス改革推進本部(2017.1.12～)の設置から約5年が経ち、2020.7.30には「新たな日常にも対したデータヘルスの集中改革プランについて」と題して、Action1、2、3と3つのプランに分け、集中した改革を打ち出した。しかしながら、これらの施策は省庁、及び局間の垣根を跨ぐ体制が必要となり、2022.9.22には厚生省内に、局を横断する組織「医療DX令和ビジョン2030」厚生労働省推進チームが結成され、また2022.10.11には、岸田首相を本部長とする医療DX推進本部が設置された。現在、その計画はどうなっているのか、また、何が課題として残っているのかを述べさせて頂くと共に、JAHISが如何に真摯に対応して成果を上げてきたかを、具体的な実例を通して紹介することで、医療ICT施策に対するこれまでの活動等を医療関係者に紹介する。

●11月24日(金) 14:00～16:00

電子処方箋の普及推進に関する公開討論会

〈座長〉 一般財団法人 医療情報システム開発センター 理事長 **山本 隆一**

パネリストによる最新状況報告

厚生労働省 薬局局 総務課 電子処方箋サービス推進室 電子処方箋対応指導官 **金子 聖治**

社会医療法人 きつこう会 多根総合病院 経営改善担当 院長補佐 **直江 幸範**

公益社団法人 日本薬剤師会 常務理事 **原口 亨**

一般社団法人 保健医療福祉情報システム工業会 事業企画推進室 副室長 **新垣 淑仁**

パネルディスカッション

上記パネリストによるパネルディスカッション

電子処方箋について行政、医療、薬業、技術の立場からパネリストによる講演をいただいた後、パネルディスカッションを行います。

●11月25日(土) 10:00～11:00

医療機器におけるサイバーセキュリティ対策の最新動向

日本光電工業株式会社 技術戦略本部 一般社団法人 電子情報技術産業協会 ヘルスケアインダストリー部会 医療用ソフトウェア専門委員会 委員長 **松元 恒一郎**

医療機器規制の国際調和を目指すIMDRFから「医療機器サイバーセキュリティの原則と実践」に関するガイダンスが2020年発行され、2023年3月にはレガシー医療機器、SBOMの追補も策定されました。日本でも薬機法による規制にこのガイダンスを取り込み、基本要件基準の改正を2023年4月より施行しました。これは、一般原則及びベストプラクティスについて、全ての責任関係者に対して推奨事項を提供するもので、医療提供者、製造販売業者等すべての利害関係者の共同責任とし、製品ライフサイクル全体を対象としています。医療機器製造販売業者の視点から対策について説明します。



展示のご案内

Exhibition

MITSUBISHI ELECTRIC

1

医師資格証およびHPKIセカンド電子証明書によるHPKI電子署名デモンストレーション

日本医師会電子認証センター

日本医師会は、医師資格証(HPKIカード)を発行しています。また、リモート署名に対応したHPKIセカンド電子証明書の発行も開始しました。現在、リモート署名は電子処方箋に限定されていますが、HPKIにカードタイプ、リモートタイプを揃えることで、今後、様々なシーンでの利用が期待されます。展示では、一例として、両方のタイプを使った電子処方箋へのHPKI電子署名デモンストレーションを行います。

2

薬剤師資格証およびHPKIセカンド電子証明書による電子処方箋へのHPKI電子署名デモンストレーション

日本薬剤師会認証局

日本薬剤師会は、日本医師会同様、薬剤師資格証(HPKIカード)とHPKIセカンド電子証明書を発行しています。この展示では、薬局で電子処方箋を応需するにあたり、薬剤師資格証(HPKIカード)やHPKIセカンド電子証明書をどのように利用するかについて、利用シーン別の動画放映に加え、薬局の基幹システムであるレセコンを用い実演します。

3

日医標準レセプトソフトWebORCA 医療文書交換サービス MEDPost

日本医師会ORCA管理機構株式会社
三菱電機インフォメーションシステムズ株式会社

日医標準レセプトソフト WebORCA

日医標準レセプトソフトは医療現場IT化を推進する日本医師会が会員のために提供しているソフトです。本年1月より運用が開始された電子処方箋に対応した機能をご紹介します。

医療文書交換サービス MEDPost

医師資格証(HPKI カード)で医師の本人確認を行い、医療機関と自治体など間で主治医意見書や診断書などの医療関連文書をセキュアにやりとりできる医療文書交換サービス(MEDPost)をご紹介します。

4

HPKI電子証明書の紹介

一般財団法人 医療情報システム開発センター

電子処方箋が始まり、医師、歯科医師、薬剤師へのHPKI電子証明書の普及が広がっています。電子処方箋の導入時に必要なHPKI電子証明書及び、HPKIセカンド電子証明書の概要説明を行います。

5

電子処方箋向け電子署名ライブラリ 電子署名・タイムスタンプ自動化支援ソリューション

三菱電機インフォメーションシステムズ株式会社

電子処方箋向け電子署名ライブラリ

既存システムへの組み込み易さを重視した、電子処方箋対応向けの電子署名・署名検証ソリューションをご紹介します。リモート署名への対応も予定しています。

電子署名・タイムスタンプ自動化支援ソリューション

今まで人手でpdfファイルに1枚ずつ電子署名・タイムスタンプ付与していたものを、pdfファイルを特定のフォルダに保存するだけで一括処理します。ご利用の文書管理システムなどとの連携も可能です。

6

ライティング誘導・案内 てらすガイド バーチャルコンシェルジュ METENA

三菱電機インフォメーションシステムズ株式会社

ライティング誘導・案内 てらすガイド

光のアニメーションを床面に投影し、行先を案内。視覚に入りやすく、患者様自身で目的の場所を把握できるため、職員の案内業務を省力化できます。空間の美観を損ねることがないため、様々な施設にてご利用いただけます。

バーチャルコンシェルジュ METENA

アバター型のAIチャットボットが窓口としてよくある問い合わせに自動応答。多言語表示にも対応、日本語で作成したシナリオを外国語へ自動翻訳が可能です。お客様にて任意に言語を切り替えてご利用いただけます。

7

SecureMinder オンライン資格確認

三菱電機インフォメーションネットワーク株式会社

SecureMinder オンライン資格確認は、厚生労働省「医療情報システムの安全管理に関するガイドライン」に準拠したIPsec+IKE(Internet Key Exchange)による通信の暗号化(盗聴防止)、電子証明書によるユーザー認証(なりすまし防止)を用いたセキュリティレベルの高いVPNサービスです。「オンライン資格確認」に求められるセキュリティ要件を満たすだけでなく、「医療機関(医科・歯科)・薬局・訪問看護ステーション」の既存ネットワーク環境を活用し、更にインターネットとIP-VPNの2種類の接続回線をサポートすることにより、多種多様な環境に合わせて導入することが可能です。これにより、お客様の設備環境を活かした「オンライン資格確認」の早い導入を実現します。